

令和3年度

事業報告書

(公財)しまね産業振興財団

目 次

I. 概要と展望	1
II. 業務総括	2
III. 事業の取り組み	
1 経営支援課の事業	6
2 しまねソフト研究開発センターの事業	17
3 新事業支援課の事業	23
4 販路支援課の事業	25
5 総務企画課の事業	32

■ 参考

令和3年度事業の事業評価（成果目標と行動目標）	34
-------------------------	----

令和3年度事業報告

I. 概要と展望

令和2年1月に国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されたコロナ禍は、3年目の夏を迎えました。感染者数は断続的に増加と減少を繰り返し、令和3年末からの変異株による第6波では、現在もなお感染者数は高い水準が続いています。

コロナ禍は、経済・産業面においては、対面型サービスを中心とした消費の低迷、サプライチェーンの混乱や半導体・原材料不足による生産活動の縮小、原材料・資源・エネルギー価格の高騰によるコストの上昇などをもたらしました。

景気については、令和4年5月の月例経済報告によれば、持ち直しの動きがみられるものの中国の感染再拡大やウクライナ情勢の長期化が懸念され、供給面での制約や原材料価格の上昇等による下振れリスクに注意する必要性があり、依然として先行きは不透明です。

このような経営環境の中で、しまね産業振興財団は、コロナ前を上回る相談対応・支援を行うとともに、コロナ禍を乗り切るための支援、コロナ収束を見据えた支援を意識しながら事業に取り組みました。

今後、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和され、景気の回復が期待される中で、経済情勢・経営環境の変化・景気動向を注視しながら、アフターコロナを見据えて明るい将来が見出せるような支援、DX・デジタル化や脱炭素等の個別課題への支援など、企業の多様なニーズ・相談に応える支援ができるよう努めてまいります。

Ⅱ. 業務総括

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けた県内企業の足元の売上、および、利益を確保することを目的とする「**コロナ禍を乗り越えるための支援**」と、アフターコロナのスムーズな事業拡大を目的とする「**コロナ収束を見据えた支援**」を重点テーマとして企業支援を行いました。

期待されていたコロナ収束とはならなかったものの、打ち合わせや商談にウェブを積極的に活用するなど、県内企業のコロナ禍への対応力は確実に上がっており、コロナ収束を見据えた取り組みが多く見受けられました。

コロナ禍を乗り越えるための支援

リアルでの営業活動が困難な状況の中、ウェブや営業代行、商社を活用して売上確保、販路拡大に取り組む県内企業を対象に、新たな助成制度を拡充して支援しました。

また、従業員の感染リスク低減と、生産性確保のために新たなものづくりの手法を取り入れる企業を対象に「ものづくり産業生産プロセス導入助成金」を拡充し、必要となる設備の導入を支援しました。

コロナ収束を見据えた支援

新たな生活様式に対応して、新事業の構築や、新分野への進出に取り組む県内企業を対象に、戦略および計画策定、および、計画推進にあたっての設備投資を国の「**事業再構築補助金**」や、島根県の「**新型コロナウイルス対応経営革新支援事業補助金**」などを活用して支援しました。

また、新たな事業展開にあたって必須となるデジタル技術の導入促進を目的に、財団内にデジタル化推進チームを設立し、産業技術センターなどと連携しながら、県内企業のデジタル導入を支援しました。

1. 総事業費

(単位：千円)

事業支出		令和3年度	令和2年度	増減 (R3 - R2)
公益 事業 支出	補助事業（助成金等）	391,074	179,772	211,302
	支援事業 （専門家派遣、商談会等）	301,889	326,998	△25,109
	設備貸与	137,050	244,630	△107,580
小計		830,013	751,400	78,613
収益事業支出		219,801	233,007	△13,206
管理費支出		10,837	15,173	△4,336
人件費支出		342,803	339,313	3,490
合計		1,403,454	1,338,893	64,561

2. 企業支援の状況

支援実績総数は、支援企業数2,427社、支援件数9,611件となりました。

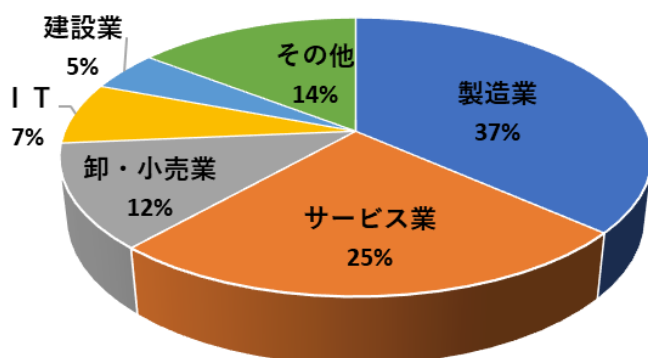
【区別支援実績】

	令和3年度		令和2年度	
	企業数（社）	支援数（件）	企業数（社）	支援数（件）
支援総数	2,427	9,611	2,845	10,035
総合支援※	467	5,914	449	5,854
新規相談	738	1,876	1,054	2,176

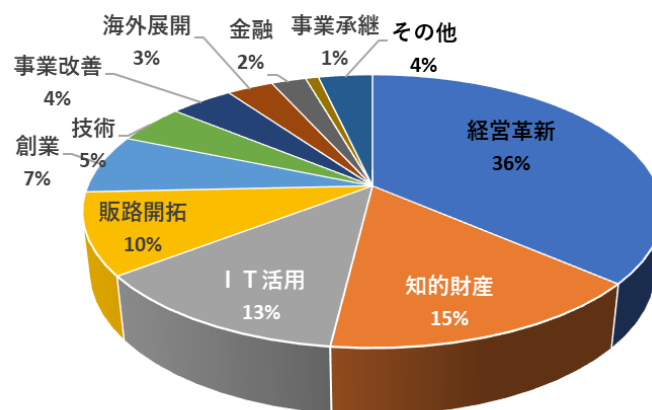
※複合的な課題に対して財団各課等との連携で支援した先、伴走支援を実施した先の実績

【相談の内容】

業種別相談件数割合



内容別相談割合



新型コロナウイルス関連での相談増加及びその対応手段としてよろず支援拠点事業での市町村窓口設置等の相談体制強化も実施した昨年度の相談対応実績（10,035件）には及ばなかったが9,500件超の相談対応となり、コロナ感染症前の一昨年度（令和元年度）を18%上回りました。

具体的には、新型コロナウイルス関連の施策活用・計画策定フォローを中心に多くの業種で経営革新に関する相談が増加した他、デジタル化支援の実施によりIT活用相談も増加しました。

3. 顧客満足度

島根県の産業支援施策を実施する公益機関として、その活動を常に改善するとともに、効果的な施策立案の参考にするため、**企業及び支援機関等**を対象に財団の活動に関する満足度調査を実施しました。

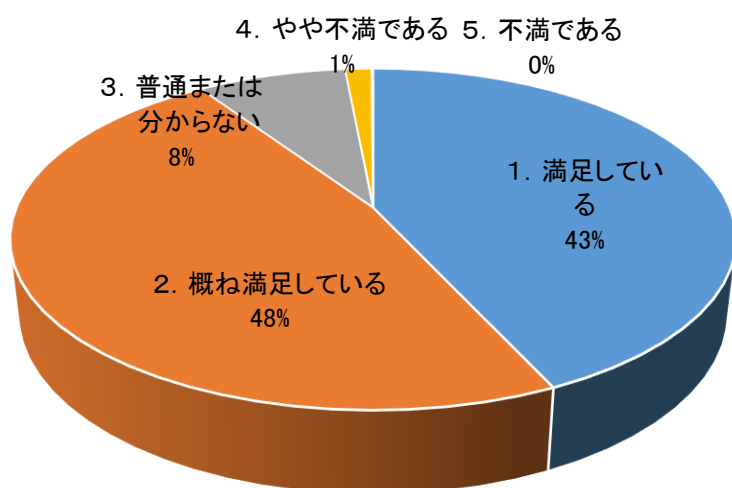
【調査結果】

高満足度率※ 90.5% 《目標値100%》

※回答区分5つのうち、「満足」「概ね満足」の回答割合

（参考）令和2年度：91.3% 対前年 Δ0.8ポイント

《回答割合》



調査対象先：

(1) 財団を活用した企業等 2,941 先

(2) 県内産業支援機関等 71 先

調査方法：アンケート調査

回収率：73.4%

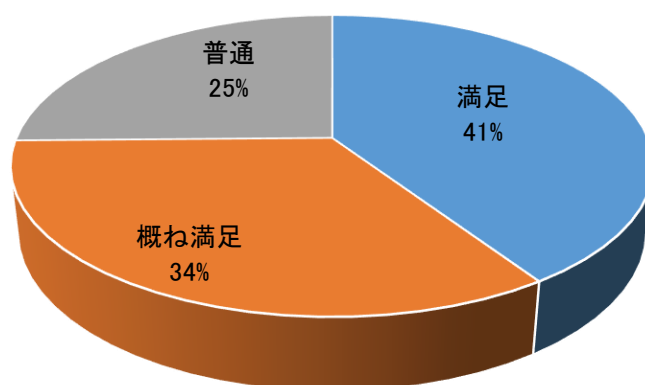
「満足している」と「概ね満足している」を合わせた「高満足度率」の評価は90.5%となり、前年度の91.3%より0.8ポイント減少しました。「普通」は7.9%で、前年度の7.2%から0.7ポイント増加しました。また、「やや不満である」「不満である」の「不満足度率」は1.5%となり、前年度の1.4%から0.1ポイント増加しました。

引続き9割以上の方から高い評価を頂いていますが、約10人に1人の方は活用に対して満足いただけていない（利用効果がみえない）結果となりました。

今回の調査では、昨年に引続き令和3年度に当財団が実施した新型コロナウイルス感染症対応のための各種施策についても満足度調査を実施しました。その結果、新型コロナウイルス感染症対応施策について「満足している」「概ね満足している」を合わせた「高満足度率」は75%、「普通」25%、「やや不満である」と「不満である」の「不満足度率」は0%となりました。

昨年度より「高満足度率」が4%増加し、「不満足度率」は1%減少して0%となったものの、通常の支援施策の満足度に比べて「普通」の割合が依然高くなっており、改善の余地があることが伺えます。

今後も、アフターコロナの環境変化に応じて、新分野進出や付加価値向上などに果敢に挑戦する県内企業を積極的に支援していくと共に、全体目標の「顧客満足度100%」達成に向けて、利用ニーズの把握や事業の改善に努めてまいります。



Ⅲ. 事業の取り組み

1 経営支援課の事業

県内企業に対する令和3年度の支援実績は、2,427社に対し9,611件（新規相談受付企業738社）であり、新型コロナウイルス感染症関連の施策活用含めた相談対応の増加により1万件を超過した前年を4%程度下回ったものの、対応件数としては高い水準となった。このうち467社については、経営体質の強化に向けて経営・販路・技術等、総合的・継続的な支援を実施した。また、市町村や他の産業支援機関との連携相談1,088件に対応した。

（総合相談グループ）

（1）総合相談及びコーディネート

決算額 18,310千円

各種相談への対応、マッチング等を行うとともに、コロナ後を見据えて経営の革新に意欲的に取組む企業、創業者の経営計画達成に向けて助言・支援を実施した。

実績値 CS調査による不満足度率 1.5%（目標値：0%）

総合コーディネート（相談）件数 2,427社（延9,611件）

《相談区分内訳》

（単位：件）

業種	経営相談				技術相談		販路 開拓	海外 展開	創業	事業 承継	その他	小計
	経営 革新	事業 改善	金融	IT 活用	技術	知的 財産						
製造業	1,094	158	118	191	201	536	651	194	52	34	178	3,407
卸・小売業	473	36	22	107	11	234	87	49	124	6	31	1,180
IT	111	2		451	19	37	45	5	28	1	14	713
建設業	161	15	7	38	56	85	24	7	6	3	26	428
サービス業	1,182	129	33	286	44	298	67	15	309	32	61	2,456
その他	471	64	42	145	115	309	56	27	155	7	36	1,427
小計	3,492	404	222	1,218	446	1,499	930	297	674	83	346	9,611

（2）よろず支援拠点

決算額 56,537千円

商工団体・地元金融機関や財団内専門スタッフと連携し、小規模事業者等が抱えるあらゆる課題に対応するため、4名のコーディネーター、15名の専門コーディネーターを配置し、適切なコーディネート、課題解決に向けた適切な支援体制を組み合わせながら6,236件（前年度比11%増）の相談対応を行った。また、令和3年度は、オンラインを中心に39回のセミナーを実施し、新規相談者の掘り起こしを行った。

実績値 来訪相談件数 2,337件（目標値：2,300社）※総合相談件数に含む
※国の集計値 6,236件 1相談複数相談区分あり

(3) 経営力の強化促進

実績値 付加価値向上企業率 50% (目標値: 80%)

①経営力の革新支援

決算額 7,364 千円

経営革新に意欲的に取り組もうとする県内中小企業に対し経営革新計画等の策定並びに各種補助制度活用への支援を行うとともに、経営革新計画承認・各種助成事業採択となった企業には、計画実行面でのフォローアップを実施した。

実績値 経営革新計画承認取得及び各種補助制度支援企業数 106社
経営革新計画承認取得及び各種補助制度採択・認定等企業数 86社
(目標値: 40件)

ア. 国事業等施策活用 採択件数49件 944百万円

制度名	支援企業数	採択数
事業再構築補助金(国)	36	25
ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(国)	11	7
小規模事業者持続化補助金(国)	10	5
事業承継・引継ぎ補助金(国)	1	1
食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業(国)	1	1
経営革新計画認定(国)	13	13
事業継続力強化計画認定(国)	6	6
経営力向上計画認定(国)	4	4
強くしなやかな食品産業づくり事業補助金(県)	2	2
しまねの農林水産物消費拡大応援事業費補助金(県)	1	1
松江市新市場開拓支援事業補助金(市)	2	2
松江市設備導入支援事業補助金(市)	2	2
出雲市中小企業等新事業展開支援事業補助金(市)	1	1
江津市中小企業等競争力強化支援事業補助金(市)	1	1
浜田市活力あるものひとつづくり支援事業補助金(市)	1	1
先端設備等導入計画(市)	2	2

イ. 新型コロナウイルス対応経営改善支援事業補助金 【県の新型コロナ緊急対策事業】
実績値 支援採択企業数 1社 決算額 2,898千円

新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、一層厳しい経営状況にある県内事業者等に対して、新型コロナウイルスへ対応した事業に転換し、既存事業から異分野への進出を図る取組の経費の一部を助成した。

企業名	テーマ
(有)マキインターナショナル	水耕栽培事業に参入し、「菜の華ファーム」ブランドの野菜を生産することで、食材調達の安定化・レストランメニューの高付加価値化・外販による菜の華ブランドイメージの向上と収益向上を図る。

ウ. 新型コロナウイルス対応経営革新支援事業補助金 【県の新型コロナ緊急対策事業】
実績値 支援採択企業数 11社 決算額 65,743千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた又は受ける中小企業者に対して、収益力の向上を図るための取組で、経営革新計画の承認を受けた事業の経費の一部を助成した。

企業名	テーマ
(株)RC・クリエイティブグループ	ラーメン事業におけるメニュー提案型食材卸売業への新事業展開と直営店のコスト削減
(株)協洋	現場を知る建設業者が運営する商品詳細レビュー等で差別化された職人の為のECサイト展開
(有)小早川製粉	賞味期限の長い低加水なまそば開発による商圏拡大
(有)日本海	施設改修により作業効率を上げ生産性を向上させる
大福工業(株)	環境水浄化剤の造粒化(製品化)
(協組)島根県鐵工会	ITを活用することで「生産性の向上」「人手不足への対応」した入荷業務のプロセス改善
ショッピングリハビリカンパニー(株)	「ショッピングリハビリ事業」のフランチャイズ全国展開
(有)木村屋	イトインカフェ事業及びネット販売事業開始に向けた冷凍施設の導入
(株)シーライフ	おつまみ市場へ、小型のプチ贅沢缶詰の開発
須山木材(株)	CNCルーターを用いた家具・建具等の開発及び生産事業
秦精工(株)	新エネルギー分野の開拓

②デジタル技術を活用した生産技術強化支援

決算額 26,158千円

県内製造業における、デジタル技術を活用した生産の効率化を促進するため、導入モデル実証に係る経費を助成した他、デジタル人材育成の講座を実施した。

また、急激な外部環境の変化に耐えうる経営基盤を構築するために行う、生産性向上、固定費の削減、操業停止リスクの除去に必要となる経費助成を行った。

ものづくり産業デジタル技術導入助成金

実績値 交付決定企業数：6社6件、決定額14,220千円（目標値：7社）

企業名	テーマ
カツデンアーキテック(株)	位置情報検知型センサーを活用した工程の見える化
(株)益田クッキングフーズ	食における地域産業活性化のためのソフトウェア開発
(有)岡富商店	在庫管理システム導入による作業負担の軽減・効率化
(株)ガット	AI画像認識技術を用いた検査自動化による品質・生産性の向上をはかる
(株)吉川製作所	クラウドシステムを活用した生産性向上プロジェクト
(株)丸八ポンプ製作所	熱流体解析ソフトウェアを導入し、開発設計の生産性を向上させる事業

経営基盤強化助成金

実績値 交付決定企業数：8社8件、決定額10,000千円

企業名	テーマ
(株)さんれい製造	製函機の新機種導入
(有)ポリッシュ・フクマ	営業強化による仕事量増加と取引先分散を行うための体制整備
(有)トラスト・A	EC事業参入のための設備投資
(株)河内	攪拌工程内製化による効率改善
(有)岡茂一郎商店	ベルトコンベア導入による作業効率化とコスト削減
(有)木村鉄工所	使用済み切削油の再利用による産廃処理費用の低減
(株)フクテコ	プレス加工の生産効率化
オアシス島根(株)	冷凍原料に電気乾燥機を放射する解凍工程の削減によるコスト削減

デジタル技術を活用した生産性向上啓発セミナー

講座名	講師	開催時期	回数	企業数	人数
中小企業のデジタル化セミナー	(株)オフィスエイ・コム 角淵 弘一氏	R3.10.14	1回	22社	23名
ファクトリーサイエンティスト育成講座	(一社) ファクトリーサイエンティスト協会	R3.11~12	3回	8社	10名

③ものづくり産業生産プロセス変革支援事業

決算額 61,229千円

ものづくり企業が省人化・自動化を進め、人と機械が協調した生産体制を整備し、生産活動を継続していける体制を構築するため、必要となる経費の一部助成を行った。

実績値 交付決定企業数：10社10件、決定額62,153千円（目標値：5社）

企業名	テーマ
(株)大磯	佃煮製造における重労働作業の緩和、作業員の配置転換による感染リスクの低減と生産性の向上
トップ金属工業(株) 江津工場	小物部品形状加工工程の機械化推進による生産性向上と、コロナ罹患のリスク低減
(有)桜木機工	小ロット高精度・高付加価値受注の拡大に向けた製造プロセスのデジタル化による生産性向上とコロナ感染リスクの低減
秦精工(株)	多品種少量生産における見積もり・原価予測・生産計画AI
(株)浅野歯車製作所	新型コロナウイルスの拡大防止とそれにおけるロボット導入
モルツウェル(株)	感染リスクの低減かつ増産に向けた、省人化と生産性向上のための設備導入及び競争力強化の実現
(株)大勢シェル	生産効率アップ、生産コスト（ムダ）の削減を目標としたマシンの導入を作業環境改善と連動した形で進める
(株)ガット	画像測定器の導入により、検査個数の削減、省人化を行い、作業員の配置転換により感染リスクの低減及び生産性の向上
(株)海産物松村	小包装商品開発のための製造機導入による、生産性向上とコロナ感染リスクの低減
(株)オービット	複合加工機及び自動搬送装置導入による生産性向上とレイアウト変更による感染リスクの低減

④衛生認証取得促進

決算額 2,000千円

食品製造業の衛生管理や品質管理の知識習得や管理計画等の策定を推進するため、HACCP計画策定時に必要となる経費（審査登録費用、コンサルタント費用）の一部を助成した。

実績値 交付決定企業数：2社2件、決定額2,000千円（目標値：3社）

企業名	業種	認証内訳
(株)桃翠園	飲料・たばこ・飼料製造業	FSSC22000
(有)中村茶舗	飲料・たばこ・飼料製造業	FSSC22000

⑤ものづくり産業事業再構築促進事業

決算額 620千円

社会経済や産業構造の変化に対応するため、県内ものづくり中小企業が行う新分野展開、業態転換、事業・業種転換等の取組や、事業再編又はこれらの取組を通じた規模拡大等の事業再構築を経営計画策定段階から支援した。

実績値 交付決定企業数：2社2件、決定額920千円（目標値：20社）

企業名	内容
(有)タシロコーポレーション	アウトドアから防災までの新分野製品製造販売
(株)ウッドスタイル	家具製作での加工技術を活かしたカーリノベーション分野への展開

(4) 専門家の派遣

決算額 29,291 千円

企業の競争力強化及び課題解決手法の定着化を目的に、県内ものづくり企業に対して生産管理や品質管理などの各種専門家を派遣した。

実績値 派遣企業数 46社 (ものづくりアドバイザー派遣企業数：44社、
中小企業119派遣企業数：2社)
(目標値 アドバイザー派遣企業数：70社)

集合研修受講企業数 52社 (目標値：90社)

改善実施率 84% (目標値：90%)

①個別企業への専門コンサル派遣

ア. 財団の専門家派遣 (ものづくりアドバイザー派遣事業)

実績値 課題解決率95% (目標値 課題解決率90%)

アドバイザー派遣企業数：44社、件数：49件、派遣回数：236回

《ものづくり企業(食品製造業を除く)テーマ別派遣件数》

地区/テーマ	経営力の向上	技術力の向上	その他	計
東 部	14	5	1	20
西 部	5	—	—	5
計	19	5	1	25

《食品製造業テーマ別派遣件数》

地区/テーマ	経営力の向上	技術力の向上	販路開拓	その他	計
東 部	11	6	1	1	19
西 部	4	—	1	—	5
計	15	6	2	1	24

②現場改善塾の開催 (集合研修)

県内ものづくり企業の収益力強化において生産現場及び管理等部門の抱えるムダを徹底的に洗い出し、改善に取り組むための集合研修等を開催した。今年度も昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点からリモート参加による研修に限定し開催した。

講座名	講師	開催時期	回数	企業数	人数
ものづくり工場管理実践塾 (基礎編)	(公財)日本生産性本部 鍛治田 良氏 小林 俊介氏	(集合研修) R3.6~R4.1	4回	16社	40名

ものづくり工場管理実践塾 (上級編・BCP研修)	(株)レジリエンスプランニング オフィス 伊藤 毅氏	R3.10.21	1回	8社	11名
ものづくり工場管理実践塾 (上級編・オフィス業務)	コンサルティング(株) 石川 秀人氏	R3.12.14	1回	11社	18名
ものづくり工場管理実践塾 (上級編・現場マネジメント)	(公財)日本生産性本部 鍛冶田 良氏	R4.2.24	1回	17社	31名

(5) 設備の貸与

決算額 137,050 千円

設備の近代化・経営の合理化を図ろうとする中小企業の経営基盤強化や創業者が事業を行う上で必要な設備を財団が代わって購入し、長期かつ低利での割賦販売を実施した。

今年度も令和3年7月6日からの大雨、台風9号及び令和3年8月12日からの大雨により被災された中小企業を対象に「災害対応枠」を創設し、事業再構築に向けて設備投資の支援を行った。

実績値 相談企業数 25社 (目標値: 50社)

貸与件数: 18社 21件

貸与金額: 137,050千円

《業種別・地域別貸与件数》

地区/業種	製造	建設	運輸	小売	医療・福祉	合計
東 部	13	4	1	—	2	20
西 部	—	—	—	1	—	1
合 計	13	4	1	1	2	21

【凡例】 特利枠・災害対応枠の実績はなし

設備貸与制度内容

[一般枠・特利枠]

設備価格 (消費税込): 100万円～1億円

返済期間: 7年以内 (内元金据置1年以内)

※ 但し、6,000万円以上1億円以下に限り12年以内 (内元金据置1年以内)

固定金利: 年1.75% (特利年1.60%)

[災害対応枠]

設備価格 (消費税込): 100万円～3,000万円

※但し、災害対応枠は100万円～5,000万円

返済期間: 10年以内 (内元金据置3年以内)

※ 但し、公害を防止する設備は15年以内 (内元金据置3年以内)

固定金利: 当初3年間は0%、4年目以降は年1.60%

(創業・人材支援グループ)

(1) 創業者への支援

①起業家の支援

決算額 356 千円

起業家勉強会やセミナー開催を通じ、起業を志す人や第二創業を計画している個人及び法人などを発掘するとともに、インキュベーション施設の活用を含め具体的な経営計画策定支援並びに、目標達成に必要な課題の抽出・解決方法のアドバイスなどにより起業支援を行った。

実績値 相談件数 325社 (目標値: 200社)

新規インキュベーション施設入居・創業企業数93社 (目標値: 20社)

《参考》 インキュベーション施設入居状況 (R4.3.31)

松江: 38室中24室(22社) 石見: 8ブース中1ブース(1社)

②支援体制の強化

決算額 1,618 千円

市町村、商工団体、金融機関、NPO法人等との連携を深め、各地域の連携支援体制を強化するとともに各地域の起業支援活動を支援した。

また、創業支援施設の設立・運営支援において、安来市「やすぎ懐古館一風亭」や奥出雲町「みらいと奥出雲」における創業支援連携を引き続き行った他、浜田市、出雲市においても起業家予備軍の掘り起こしを目的とした創業支援研修を実施した。

対象地域: 出雲市、安来市、奥出雲町、浜田市

③実践型起業塾等の開催

決算額 2,332 千円

ア. 地域経済への貢献度の高いビジネスプランを持つ起業希望者に対し、課題解決型のためのプログラム「STEP」を2会場で開催し、地域支援機関とともに事業化に向けた支援を行った。

実績値 参加者数9名 (目標値: 10名)

◆松江会場

開催回数: 6回 (本編6回)

参加者数: 5名

専門家派遣回数: 4組、22回

◆飯南会場

開催回数: 10回 (本編6回 個別フォローアップ3回 プレセミナー1回)

参加者数: 4名

インターンシップ: 1回

イ. 県・支援機関等と連携し、「しまね起業家スクール」を開催した。

(しまね起業家スクール実行委員会より受託)

開催回数: 12回 (マインドアップ編2回 ブラッシュアップ編7回 プレゼン編2回)

参加者数: 41名

▼起業家スクールの様子
(ブラッシュアップ編)



(2) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

決算額 21,945 千円

企業の成長戦略実現や円滑な事業承継のため、金融機関や支援機関と連携し、企業の人材ニーズを掘り起し、有料人材紹介会社や無料職業相談事業所を通じてプロフェッショナル人材のUIJ ターンの促進を実施した。今年度より副業・兼業採用の活動を本格化させ、8月には浜田及び松江で副業紹介のセミナーを開催した。成約 41 件中 25 件が副業・兼業の実績となった。

実績値 ・相談件数 364 件 (目標値 250 件)

・プロフェッショナル人材採用成約数：41 件 (目標値：25 件)

【内 訳】 有料職業紹介経由：30 件 無料職業紹介他経由：11 件

補助事業実績値 交付決定企業数：8 件、決定額 3,168 千円

補助金名	企業名
専門人材確保推進事業費補助金	出雲グリーン(株)
	(株)ファシリティ
	(株)ミライエ
専門人材(副業・兼業)確保推進事業費補助金	浅尾繊維工業(株)
	(株)ニッポー島根工場
	(株)ミライエ
	フジキコーポレーション(株)
	(株)中澤建設

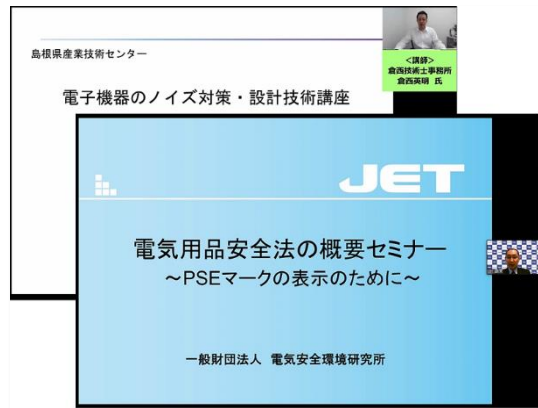
(3) 産業人材育成支援事業

決算額 12,170 千円

県内企業のものづくり人材の育成を支援するため、島根県産業技術センター、松江工業高等専門学校及び島根県鐵工会と連携し、コロナ感染症防止対策を講じた上で、WEB を活用したりリモート開催を組み合わせるなどにより、各種の人材育成講座を開催した。

実績値

- ・ 開催講座数：28 講座 参加企業数：240 社 延べ受講者数：445 名
(目標値：受講企業数 100 社)
- ・ 満足度率：90% (目標値：90%)



■実施講座一覧

連携	分野	セミナー・講座名	実施回数	参加企業数	参加者数	満足度
島根県産業技術センター	設計信頼性	材料力学の基礎と設計への応用<初級編>	1	19 社	33 名	64%
		材料力学の基礎と設計への応用<中級編>	1	13 社	22 名	64%
		図面の描き方 (寸法公差図面の描き方)	1	18 社	32 名	97%
		図面の基礎 (設計と形状を意識した寸法記入演習)	1	16 社	31 名	84%
		粉体ハンドリング入門	1	7 社	16 名	75%
		素材の「常識」を突き破る！めっき技術の基礎と応用	1	8 社	12 名	75%

		3DCAD 活用セミナー① 3DCAD を活用した構想設計技術	1	4 社	9 名	100%
		3DCAD 活用セミナー② 設計者 CAE 入門	1	2 社	2 名	100%
		わかりやすい！攪拌技術の基礎と実務	1	5 社	11 名	91%
		金属材料と基本的な熱処理	1	14 社	28 名	100%
	電気・電子	電子機器のノイズ対策・設計技術講座	1	8 社	13 名	92%
		電気用品安全法の概要と EMC 講座	1	8 社	13 名	92%
		CE マーキングの基礎と EMC 講座	1	9 社	14 名	93%
		プリント基板設計基礎講座	1	6 社	10 名	100%
		放射・伝導イミュニティ (EMS) 試験技術講座	1	8 社	25 名	52%
	食品製造	食品製造技術者のための衛生管理技術入門	2	31 社	42 名	83%
松江高専	3D CAD	3次元 CAD 講座 (4日間シリーズ)	3	12 社	15 名	99%
	電子制御	シーケンス制御講座 (入門編)	2	5 社	7 名	100%
		シーケンス制御講座 (タッチパネル編)	1	3 社	3 名	100%
		電子回路の考え方入門講座	1	3 社	3 名	100%
		電子回路の基本知識講座	1	2 社	3 名	100%
鐵工會 島根県	ものづくり技術 C	立型マシニングセンタ習得セミナー<初級>	1	4 社	4 社	100%
財団自主事業	生産技術	「からくり改善」入門セミナー～自分たちのアイデアで課題解決！～	1	28 社	84 名	86%
	素材技術	製造業における人づくりの重要性とその取り組み方を考える	1	7 社	13 名	83%
合 計			28	240 社	445 名	90%

(4) ものづくり新人育成塾の開催

決算額 3,416 千円

ものづくりの基本を学び、技術者としての自覚を醸成させることを目的に、県内ものづくり企業の新入社員を対象にした講座を開催した。

実績値 ・開催講座数：6講座 (目標値：8講座)
 ・参加者数：22名 (目標値：新人育成者数 30名)

2 しまねソフト研究開発センターの事業

県内 IT 産業の競争力強化を図るため、新商品・新サービス開発などの新事業創出支援に向けてオープンイノベーションによる県内企業へのプロジェクト支援に取り組んだ。また、県内企業への AI・IoT 等の技術支援や人材育成などを実施した。

さらに、令和3年度から新たに「しまねデジタルイノベーション推進事業」を実施しており、県内の様々な業種の企業へのデジタル化支援を行った。

実績値

先駆的研究・新サービス創出企業支援の促進	事業化件数	4件	(目標値：5件)
競争力強化を図る企業支援の促進	取引拡大等した企業数	10件	(目標値：9件)
ITの利活用に向けた支援	セミナー参加者満足度	86.0%	(目標値：90%)

(1) 新サービスの創出・競争力強化を図る県内企業の支援

決算額 16,595 千円

新サービスの創出・競争力強化を図る県内企業の支援を助成金により支援するとともに、情報産業アドバイザーによるビジネスプランのブラッシュアップや Web マーケティングの個別支援を行った。

① IT活用サービス創出シード支援助成金 【4件】

県内企業が売れるサービス・製品を市場へ投入することを目的に、顧客・市場調査、プロトタイプ開発、サービス・製品開発と、新事業創出を目指す企業に対して、どの段階からでも受けられる支援を行った。

企業名	区分	事業名
(株)アキュートシスコム	サービス・製品開発	個人版ベジあん (農作物トレーサビリティ支援アプリ) 開発
(株)テクノプロジェクト	プロタイプ制作	遠隔操作による集団エクササイズデバイスの開発
(株)ルーツ	リサーチ・インタビュー	農薬在庫管理システム開発事業
(株)エブリプラン	リサーチ・インタビュー	3次元スキャンとGISを活用した測量技術のニーズ開拓

② 試作・技術開発支援助成金 【1件】

VR・AR、IoTなどの先端技術を用いた、独創性や新規性に富む試作開発や技術検証を支援する助成事業を実施した。

企業名	事業名
(株)日本システム開発	画像認識 AI 用学習データの自動生成ツールの開発

③ 開発ソフトウェア・サービス販路拡大支援事業 【3件】

県内企業等が自社で開発したソフトウェア製品等の販路を拡大するため、新規顧客開拓県外での展示会出展費用や Web マーケティングに係る経費の一部の助成を行った。

企業名	販路拡大計画名称
-----	----------

(株)オネスト	調達業務改革 Web-EDI e-商売 [®] XX の販路拡大
(株)シーエスエー	「積算らいでん」シリーズ顧客層維持・深耕計画
エクスウェア(株)	Web 面接システム・勤怠管理システム販路拡大事業

④メンター支援事業【2件】

県内 IT 企業に対して、令和3年度はシステム開発の要であるプロジェクトマネジメント力アップのための人材育成、Web マーケティングの実践力を習得する個別のメンター支援事業を実施した。

事業名	内容	受講企業	満足度
Web マーケティングメンター支援事業（個別指導）	Web マーケティングの実践力習得ためメンターの個別支援プログラムによる指導を実施。	2社	100%

一方、DX のシステム開発で注目されている開発手法「アジャイル開発」と、これとの親和性が高い「Ruby」を組み合わせて、首都圏の開発案件を県内 IT 企業が連携して受託できるような仕組みづくりの検討・整備を行った。

(2) 先端プロジェクト支援

決算額 15,835 千円

県内企業による新商品・新サービス開発などの新事業創出に向けて、産学官連携などオープンイノベーションによる県内企業のプロジェクトをコーディネート。また技術面からの支援を行った。

①IoT 研究開発・人材育成

・IoT 共同研究/IoT プロジェクト支援/研究開発 【5件】

県内企業の IoT に関するプロジェクトについて ITOC 専門研究員による技術支援を行った。特に、ITOC が研究開発を行っている小型デバイス向け組込み開発言語「mruby/c」を用いた IoT システム構築の技術移転を図った。

▼共同研究

共同研究契約締結先	研究テーマ
松江工業高等専門学校 (株)テクノプロジェクト	mruby/c を活用した室内換気 IoT システムの開発
(株)日本ハイソフト (株)アルプロン島根本社	mruby/c を用いた食品製造工場のクリーンルーム内における IoT システムの試作開発と評価検証

▼プロジェクト支援

共同研究先	研究テーマ
島根大学 (株)イーグリッド	mruby/c を用いたテレマティクス向け車載器の試作開発

▼研究開発

共同研究相手先	研究テーマ
九州工業大学	小型 IoT デバイス向け組込み開発言語「mruby/c」の研究開発

▼人材育成

講座名	受講者数	満足度
Ruby とハンダ付けからはじめる自作キーボードハンズオン講座（全2回）	10名	100%

②AI（機械学習）共同研究・人材育成

・共同研究【5件】

これからの時代のキーテクノロジーであるAI（機械学習）について、県内企業、県機関との共同研究やプロジェクト支援を行った。

▼共同研究

共同研究先	研究テーマ
(株) パソナテック (株) アルプロン	製造業における機械学習を用いたドット文字の識別
(株) ゼンキンメタル (株) 日本ハイソフト	製造業における機械学習分野におけるデータ分析・活用
(株) テクノプロジェクト (株) イーシーアイ	小売店における機械学習を用いた販売数の予測及びその有効性の検証

▼プロジェクト支援

共同研究先	研究テーマ
(株) テクノプロジェクト 島根県農業技術センター	画像処理における微小害虫の自動カウント
松江工業高等専門学校 (株) パソナテック	k-means 法を用いた夕焼け画像のクラスタリングの検討

・機械学習人材育成

オンライン教材（Udemy）による機械学習スキル習得とITOC 専門研究員が指導役となりデータ分析の実践経験を組み合わせた人材育成プログラムを実施した。

講座名	受講者数	満足度
ITOC 機械学習人材育成プログラム	25人	100%

(3) 人材育成

決算額 1,741千円

県内 IT 企業向けに、新規事業創出、セキュリティ、クラウドなどのテーマでセミナーを実施。

①新事業創出/競争力強化セミナー

セミナー名	内容	参加者数	満足度
オープンイノベーションを通じた新規事業創出の可能性	オープンイノベーションを通じた新たなビジネス創出に向けた可能性や進め方について講演。	27	53%
With/After コロナ時代におけるコミュニケーション術	With/After コロナ時代において、成果を出していくためにはどのような“コミュニケーション”が必要かをテーマにセミナーを開催。	32	100%

サイバーセキュリティセミナー2021	デジタル社会におけるサーバー犯罪環境の変化について有識者によるセミナーを開催。	34	79%
クラウド MeetUp #01	主要クラウドの特性や活用事例について、県内 IT 企業のエンジニアに登壇いただき座談会を実施。	32	94%

②ITOC X-Tech ラボ

県内 IT 企業が新たなビジネス開発を行うにあたり、異業種のことを深く知る必要があることから“直接現場に行きビジネスの種を探そう！”と企画し、異業種訪問会や全国を対象とした Web セミナーを実施した。

対象業種	訪問先企業	参加者数	満足度
福祉×IT	(福)仁摩福祉会 (大田市)	3名	100%
住宅建築業×IT	ハウジング・スタッフ(株) (松江市)	3名	100%

セミナー名	内 容	受講者数	満足度
ITOC X-Tech 「水産×Tech」 (オンライン開催)	ITOC と島根県水産技術センターが共同で取り組んだ AI 研究の発表、有識者による講演・パネルディスカッションを実施。	106名	92%

③教育機関との連携

学校名	実施内容
松江工業高等専門学校 情報工学科	情報工学科 5 年生「組み込みシステム演習」を対象に、ITOC 研究員が組み込み分野における高級言語の有用性について講義。
島根県立出雲商業高等学校	「出雲ミライラボ」の一環で 1 年生を対象にワークショップを開催。スマートグラスやテレプレゼンスロボットの実機を体験。

(4) 高度 IT 人材の育成

決算額 3,969 千円

急速に進展している DX に向けて、その実現の鍵となるデータ解析、プロジェクトマネジメント、開発手法などの技術習得を図るため、県内の IT のエンジニア向けに実技を伴う人材育成講座を実施した。

セミナー名	内 容	受講者数	満足度
RPG で学ぶ実践型 プロジェクトマネジメント研修 【全 8 回】	RPG の世界観でゲーム性を取り入れた形でプロジェクトマネジメント講座を開催。	9名	94%
アジャイル開発ワークショップ「基礎編」	アジャイル未経験の IT エンジニア向けに、アジャイルの価値観や考え方を学習するワークショップを実施。	6名	100%
アジャイル開発ワークショップ「実践編」	スクラム開発を 1 日で 2 回転実施し、各回でプランニング・レビュー・ふりかえりを行う講座を実施。	6名	100%

DX 推進に向けたデータプ ランナー育成講座	IT エンジニア自身がデータを読み解 き、顧客に新たな価値を提案できるス キルを習得する実践研修を実施。	10 名	100%
---------------------------	--	------	------

(5) IoT・AI 関連機器利活用事業【3件】

決算額 2,230 千円

5G、ドローン、VR、AR 等の先端技術を活用した新たな商品やサービス創出を促すため、ITOC アドバイザーによる相談対応や企業との共同取組や実証実験を実施した。

・共同取組

共同取組先	内容
システムアトリエ ブルーオメガ	VR 機器による Vtuber のアバター体験に向けたシステム構築と操作性の 検証
(有)後藤屋	宮大工の技能承継に向けたアイトラッキングによる熟練者の技能抽出と 非熟練者の比較検証

・実証実験

実証実験
橋梁点検におけるドローンと画像診断 AI を用いたデータ生成と評価検証

(6) しまねデジタル利活用推進助成金（令和2年度補正）【6件】

決算額 12,001 千円

県内企業がウィズ・アフターコロナ時代の新たな生活様式への対応に向けて、デジタル技術の利活用を推し進めることで、売上拡大や生産性向上等を図る先駆的取り組みとなるモデル企業を輩出し、県内他企業へ波及させることを目的とした助成事業を実施。

企業名	事業名	実施状況
(株)シバオ	粘土水分制御情報の遠隔双方向通信システム	自社で運用開始
(株)ドローンクリエイト	ドローンと AI による建物劣化検知技術開発	事業化検討中
(株)しちだ・教育研究所	生徒に対してオンライン発達検査による個別指 導システムの構築	自社で運用開始
(株)サカタ	IoT、AI、AR 技術を組み合わせた空き地有効活 用システム	事業化検討中
幸和建设(株)	工事管理システム開発による社内改善と同サー ビス化による売上拡大	アプリ事業化
須山木材(株)	工場の見える化と改善活動による一日当たり機 械正常運転時間の向上	自社で運用開始

(7) しまねデジタルイノベーション推進事業

決算額 14,798 千円

県内企業のデジタル化支援を行うため、コーディネータの配置、IT 経営相談会の実施、また県内におけるデジタル導入のモデルとなる取組みへの専門家派遣などを実施。県内におけるデジタル導入による経営革新や業務改革に向けた支援を実施。

①デジタル化に関する相談対応

デジタル化推進アドバイザーによる相談対応 相談件数：150 件

②IT 経営相談会

専門資格を有する I T コーディネータによる相談対応件数 開催数：32 回

③専門家派遣事業

県内におけるデジタル導入のモデルとなる取組みへの専門家派遣 派遣件数：8 社

企業名	事業テーマ
(有) やさか共同農場	生産者が食べ物を届ける CTC (Connected to the Countryside) システムの構築
(有) 渡邊水産	IT 技術の導入によるペーパーレス化、より良い情報共有
(株) 水利工材	業務フローの分析・改善および最新ソフトウェア導入による業務改善
(株) タカハシ包装センター	自社製品の EC サイト「タカハシ・オリジン」のデジタルマーケティングの強化
浅尾繊維工業(株)	物流業務改革および既往システムの更新
(株) 物部	当グループ企業の総務部門及び物流部門の 1 本化による業務改革と IT 導入
(有) 風流堂	生産計画及び在庫管理の高度化による製品ロス削減に向けたシステム導入計画
須山木材(株)	資材調達業務改革と業務システムの再構築

④先端デバイスの整備

県内企業に先端デジタル機器を体験できる機会を作り、デジタル化を推進する契機とするため、以下の機器を ITOC 内に整備した。

機器名	台数
MR デバイス「Microsoft HoloLens 2 Development Edition」	1 台
VR ヘッドマウントディスプレイ「Oculus Quest2」	2 台
AR スマートグラス「Google Glass Enterprise Edition2」	2 台
テレプレゼンスロボット「temi」	1 台
IoT デバイス・ゲートウェイ	2 式

3 新事業支援課の事業

県内企業の新製品・新技術開発を促進するため産学官の交流、共同研究のコーディネート、知的財産活用支援や製品開発等の経費助成を行い、県内企業の成長分野参入や新事業展開や新分野進出等の意欲的な取組みを支援した。

実績値 新技術・新製品事業化件数 21件（目標値：45件）

（技術支援グループ）

（1）産学金官連携による課題解決・事業化の促進

決算額 16,507 千円

技術コーディネーター3名、技術アドバイザー3名を配置し、高等教育機関や公設試験研究機関などとの連携により、県内企業の新事業展開や新分野進出等の意欲的な取組みをサポートした。

実績値 コーディネート件数 62件（目標値：70件）

事業化件数 21件（目標値：25件）

（2）新技術・製品開発の促進

決算額 18,226 千円

各種助成金により自社製品や固有技術の開発を支援するとともに、技術シーズの県内企業への移転を促進するためのコーディネート等を行った。

実績値 採択件数 3件（目標値：8件）

①オープンイノベーション活用促進事業

・事業化促進助成金

大学や専門家等と連携して行う研究開発等に係る経費を助成

（1／2以内、上限5,000千円、2年以内）

企業名	所在地	業種	交付決定額
(株)吉寅商店	浜田市	飲食料品卸売業	1,044千円
(株)mAb Protein	出雲市	化学工業	5,000千円

・次世代技術開発助成金

大学・高等専門学校・研究機関等と連携による研究開発等に係る経費を助成

（1／2以内、上限10,000千円、2年以内）

企業名	所在地	業種	交付決定額
(株)曾田鐵工	松江市	はん用機械器具製造業	9,414千円

(3) 国の競争的資金活用支援

決算額 33,690 千円

国の戦略的基盤技術高度化支援事業及び地域中核企業創出・支援事業に採択された企業に対し、当該事業の円滑な実施を図るため、支援機関として アドバイスや情報提供などを行った。

・戦略的基盤技術高度化支援事業

企業名	所在地	内容
竹内電機(株)	松江市 本社：兵庫県	高収率粒子製造を可能とするインバータ式ハイブリットICP装置の開発
日本電子精機(株)	松江市 本社：奈良県	医療・介護従事者および対象者の負担を軽減する印刷法を基軸とした電極作製技術を用いた使い捨て可能な離床センサーの開発

(4) 知的財産活用の支援

① 総合支援窓口の設置

決算額 22,909 千円

島根県発明協会との連携により「I N P I T島根県知財総合支援窓口」を設置し、県内中小企業等の知的財産活動に対して、アイデア段階から事業化までをワンストップサービスで支援した。

実績値 相談対応件数 1,467件 (目標値: 1,500件)
課題解決率 99% (目標値: 90%)

② 補助金による外国出願支援

戦略的な外国への特許出願等を促進し、国際的な事業展開や海外での知的財産権侵害に対応するため、その出願に要する経費の一部を補助した。

実績値 助成件数 4件延べ4地域 (目標値: 10件)

採択区分	出願国	助成金額
特許	米国・欧州・中国・韓国	1,500千円
商標	中国	76千円
商標	中国	74千円
商標	中国	74千円

(5) 産業クラスター等に対する支援

地域産業の底上げ、個別企業の競争力強化を図るため、県内企業で構成する各種協議会等の運営や各種取組みの支援を行った。

- ・島根県特殊鋼関連産業振興協議会
(事務局活動の参画と、参加企業への意見ヒアリング)
- ・SUSANO O
(研修事業等の企画運営、国内外展示会・商談会等の販路開拓支援)
- ・島根県鋳造関連産業振興協議会
(事務局活動に参画し人材育成研修の企画運営を実施)

4 販路支援課の事業

県内企業の製品・技術の販路拡大のため、首都圏や海外等の企業マッチング及び販売戦略等の助言を行い、県内企業の販路開拓支援を行った。

実績値 取引成立件数 55件 (目標値：90件)

(取引支援グループ)

(1) 県外での販路拡大に取り組む企業への支援

決算額 27,596千円

県内ものづくり企業の取引拡大を目的に、首都圏等で開催される専門の展示会・見本市への共同出展、出展経費助成、及び商談会開催を通じて、県外発注企業と県内製造業の効率的な商談の場の提供を行った。

実績値 取引成立件数 27件 (目標値：60件)

①展示会への共同出展

展示会名 (地域/会期)	出展社数	商談件数	成立件数
第6回名古屋機械要素技術展 (名古屋/R3. 4. 7-9)	7社	285件	4件
第24回関西機械要素技術展 (大阪/R3. 10. 6-8)	13社	333件	2件
計2展示会	20社	618件	6件
過年度開催展示会等商談における R3 年度成立件数			5件
合 計			11件

②個別出展に対する経費助成

企業名	展示会名	商談件数	成立件数
キシ・エンジニアリング(株)	第48回国際福祉機器展 H. C. R2021	35件	1件
(株)切川物産	INCHEM TOKYO2021	34件	1件
島根自動機(株)	第24回関西機械要素技術展	12件	1件
カツデンアーキテック(株)	第5回関西ジャパンビルド	5件	1件
サン電子工業(株)出雲工場	第14回オートモーティブワールド	33件	1件
(株)キグチテクニクス	SAMPE Japan 先端材料技術展	5件	1件
(株)スマイルファクトリー	ジャパンキャンピングカーショー2022	2件	1件
シマネ益田電子(株)	第23回半導体・センサパッケージング技術展	20件	1件
(株)S. E. I	JAPAN SHOP 店舗総合見本市	9件	1件
計9社		155件	1件
過年度開催展示会等商談における R3 年度成立件数			3件
合 計			4件

③商談会、企業交流会の開催

商談会名・地域	会 期	参加社数	商談件数	成立件数
しまねものづくり企業交流会 in 愛知	R3. 7	6 社	26 件	－件
シーコム(株) 個別商談会	R3. 7	3 社	3 件	－件
中国ブロック合同商談会	R3. 11	18 社	61 件	3 件
宇部興産機械(株) 個別商談会	R3. 12	7 社	7 件	－件
しまねものづくり企業交流会 in 九州	R4. 3	10 社	40 件	1 件
計 5 商談会		44 社	137 件	4 件
過年度開催商談会における R3 年度成立件数				－件
合 計				4 件

④受注力向上取引先開拓セミナー

営業代行を活用し首都圏等で売上拡大を図ろうとする県内企業を対象に受注力向上セミナーを開催した。

実施内容	時期	受講者数	満足度
「新規顧客開拓！セールスステップ活用セミナー」 講師：(株)アイランド・ブレイン 代表取締役 鈴木 徹 氏	R3. 6. 14- 7. 15	11 社 21 名	87%
営業代行活用事例紹介 「営業代行活用セミナー」動画制作 講師：(株)エグゼクティブ	常時	－	－

⑤新たな手法による営業活動に対する助成

決算額 17,688 千円

実績値 取引成立件数 8 件

・ウェブを活用して販路拡大を図る取り組みの経費に対して助成を行った。

企業名	事業名
樋野電機工業(有)	WEB を活用した顧客開拓・育成強化事業
(株)コダマ	3 部門一体での「環境分野」に進出した事業の展開及び体験型コンテンツの充実
エステック(株)	Salesforce (顧客管理+営業活動支援) システムの導入および運用の開始
ヒカワ精工(株)	デジタルマーケティング対応サイト制作
(株)METS	WEB サイトを活用した自社商品の認知度 UP 及び BtoC 戦略の構築
(株)オービット	ウェブを活用した新規顧客開拓
平和金属工業(株)	マッチングサイト有料サービスを活用した新規顧客開拓事業
(株)守谷刃物研究所	新規試作案件獲得のためウェブマーケティング活動実施
丸高工業(株)	ウェブを活用した自社商品スチームチェンジャーの更なる販売拡充
ゼノーテック出雲(株)	ウェブを活用した既存顧客からの新規案件獲得と新規顧客開拓
(株)野原熱錬工作所	ホームページの一新と web 広告及び LINE 公式アカウントの活用による販路拡大

アクアフレックス(株)	紙&WEB 媒体充実化による全国販路開拓
シマネ益田電子(株)	ホームページ刷新による販路拡大事業
(株)遠赤エコー研究所	「遠赤エコセラ光触媒空気清浄機」にかかるウェブ活用による販路拡大事業
14社 合計	

・営業代行を活用して販路拡大を図る取り組みの経費に対して助成を行った。

企業名	事業名
樋野電機工業(有)	営業代行を活用した販路拡大
(株)ロジ・サイエンス	外部リソースを活用した新規営業活動事業
(株)アーク工業所	営業代行等を活用したものづくり産業販路拡大支援事業
(株)ダサイ	県外の新規取引先開拓に向けた効果的な営業活動の実施
(株)中田製作所	機械加工製造における新規取引先(受発注先)の拡大取り組み
協栄金属工業(株)	営業代行を活用した関西方面等への販路拡大事業
秦精工(株)	自動車分野に替わる新たな分野への営業活動
(株)オービット	営業代行を活用した新規顧客開拓
ヒカワ精工(株)	営業代行業者を活用した新規顧客開拓
(株)ミライエ	営業代行活用した販路拡大事業
10社 合計	

・商社等による県内製造業の販路開拓につながる取り組みに対して助成を行った。

企業名	事業名
(協組)島根県鐵工会	大規模展示会出展を契機とした組合員企業の販路拡大

(2) 首都圏等における販路開拓支援体制の整備

決算額 7,999 千円

①販路開拓アドバイザー等の配置

首都圏に販路開拓アドバイザーを配置し、県内製品の販売戦略の助言、及び販路開拓支援を実施した。また、営業代行会社による県内企業の営業支援を試行的に実施した。

実績値 取引成立件数 3 件 (目標値: 10 件)

項目	マッチング数	成立件数
販路アドバイザー・販路ナビ等によるマッチング	60 件	3 件
営業代行企業によるマッチング	42 件	0 件

②しまねビジネスセンター東京の運営

決算額 12,477 千円

首都圏進出に取り組む県内企業のスタート時点の支援を目的として、しまねビジネスセンターを設置し、オフィス活用できるレンタルブース (6 ブース)、及び商談等に利用できるプレゼンルーム (定員 8 名) や応接室 (定員 4 名) の提供を行った。

◇しまねビジネスセンター東京: 東京都港区浜松町 2 丁目 2-15 浜松町ゼネラルビル 6F

実績値 高満足度利用者率 100% (目標値: 90%)

レンタルブース入居企業 2 社 (R4.3 末現在)

企業名	所在地	業種
オアシス島根(株)	出雲市	食品加工業
(株)出雲技研	出雲市	機械金属製造業

(3) 下請取引の支援

県内ものづくり企業と県内外発注メーカーとの新規取引を目的とした展示会出展、取引あっせん活動を行った。

実績値 取引成立件数 18 件 (目標値: 10 件)

決算額 2,464 千円

展示会名 (地域/会期)	商談件数	成立件数
高精度・難加工技術展 2021 (東京/R3.12.1-3)	3 件	1 件
テクニカルショウヨコハマ (横浜/R4.2-4) 出展中止	1 件	1 件
N-PLUS 受託加工展 (東京/R4.2.2-4) 出展中止	1 件	1 件

項目	マッチング数	成立件数
職員等による下請取引あっせん活動	276 件	18 件

また、適正かつ円滑な取引推進を目的とした「下請取引適正化講習会」「下請取引改善講習会」「価格交渉サポートセミナー」の開催・法令等の周知を行うとともに、下請駆け込み寺を設置し、取引に関する苦情相談対応を行った。

実績値 下請駆け込み寺相談件数 27 件

(4) 産業クラスター等に対する支援

地域産業の底上げ、個別企業の競争力強化を図るため、県内企業で構成する各種協議会等の運営や各種取組みの支援を行った。

- ・金型研究会運営

県内金型関連業者14社で構成。定期的に会合を開催して、業界動向等の情報交換や会員企業の工場視察を行った。また、会員企業の若手従業員を対象にした「プレス加工技術セミナー」や「人材育成セミナー」を開催した。

(国際化支援グループ)

(1) 海外展開に取り組む企業への支援

①しまね海外展開支援助成金

決算額	7,397千円
-----	---------

海外展開に関する市場調査、販路開拓等にかかる経費の助成を行った。

実績値 採択件数 9件 (目標値: 25件)
取引拡大企業数※ 11社 (目標値: 23社) ※過年度含む

企業名	事業区分	事業テーマ
(株)しちだ・教育研究所	海外販路	CE マーク・CCC マーク適合宣言による EU 圏並びに中国における販路拡大
簸上清酒(名)	海外販路	歴史と伝統技術によって醸造される日本酒のアジア、欧州での販路開拓
(株)森本商会	海外販路	海外販路開拓のための展示会・商談会参加とシンガポール及びオーストラリア市場調査
(株)岡田屋本店	海外販路	更なる海外販路開拓を目指す国内での取り組み
吉田酒造(株)	海外販路	日本酒のアジア、欧米諸国での販路開拓
(株)桃翠園	海外販路	多言語 HP 開設による海外向け情報発信の強化
(株)むらたや	海外販路	自社開発製品 K-iwami®のドイツ・イギリスでの販路開拓事業
日本ミクニヤ(株)	海外販路	ベトナム国におけるミシマックスの消化汚泥への適応性検証および販路拡大事業
(株)ミライエ	海外販路	中国における畜産業堆肥施設現状に関する調査

②勉強会等の開催

決算額	2,132千円
-----	---------

海外展開のノウハウ習得のための勉強会、セミナーを開催した。

実績値 新規参加企業数 5社 (目標値: 3社)

◆海外展開勉強会（海外展開の実践的知識を習得するためのシリーズ企画）

時期	実施内容	参加者
全4回 7/6、8/3 9/1、10/5	「海外取引に役立つ英語版 Web サイト講座」 講師：グローバル・ビジネスマッチング・アドバイザー 山本 雅暁 氏	15 社 22 名
R3. 7～R4. 2	英語版 Web サイト講座 個別指導 講師：グローバル・ビジネスマッチング・アドバイザー 山本 雅暁 氏	3 社
全2回 10/21 10/22	「これだけは知っておきたい！海外取引入門」 講師：東中ビジコン 代表 太田 光雄 氏	13 社 13 名
全2回 12/22 12/23	「英文契約書入門」 講師：中矢一虎法務事務所 中矢一虎 氏	12 社 15 名

③海外展示会への出展、海外企業との商談会開催支援

決算額 667 千円

拡大する海外市場の獲得を目指す県内製造業の販路開拓を支援するため、他の支援機関等との連携のもと、海外展示会への出展及び海外企業との商談会を開催した。

実績値 取引成立件数 5 件 （目標値：5 件）

展示会・商談会名及び地域	会 期	参加社数	商談件数	成立件数
Care Expo Thailand 参加の島根県企業－タイ企業オンライン商談会	R3. 11. 1～ 12. 24	11 社	33 件	2 件
第1回タイ企業－島根県企業ビジネスマッチングスキーム	R3. 7. 29～ 8. 10	6 社	13 件	－件
CARE EXPO Thailand Healthy Living Asia 2021（タイ・バンコク）開催延期	R3. 9. 2～5	－	－	－
計3展示・商談会		17 社	46 件	2 件
過年度開催展示会等商談における R3 年度成立件数				3 件
合 計				5 件

④貿易・投資相談などによる支援

決算額 1,777 千円

海外・国内のネットワークを活用し、県内企業の個別ニーズに対して、具体的な輸出入取引や、技術供与、海外展示会出展による販路開拓案件を中心に商談フォロー、貿易実務に対する支援、海外情報の提供など海外展開・取引に関する支援を実施した。

実績値 課題解決率 100% （目標値：90%）

取引成立件数 2 件 （目標値：5 件）

◆貿易相談、海外助成金事業者に対するアドバイス

地域	相談件数	業種
東部	94件	製造業75件（食品21件）、非製造業19件
西部	31件	製造業19件（食品15件）、非製造業12件
合計	125件	

◆現地調査・情報収集活動等

財団メールマガジン等を通じて国内外のセミナー・補助事業、また、国内外のネットワーク先に対する県内企業の輸出商品に関する情報等を随時提供した。

◆海外助成金事務、フォローアップ

しまね海外販路開拓支援助成金の申請対応、フォローアップ、精算手続き等で採択企業訪問を行い、各社の支援を行った。

5 総務企画課の事業

(総務企画グループ)

(1) 他の産業支援機関との連携促進

①連携会議の開催

地域産業振興組織連絡会議を開催できない代わりに、財団の支援施策をまとめた一覧表を整備して各商工団体や市町村産業振興組織等へ送付し、情報提供を積極的に実施することで企業支援における連携促進に努めた。また、下記のWEB会議により他県の産業振興組織とも情報交換を行い、効果的な企業支援体制構築に努めた。

- ・産業振興財団中国ブロック役員会議
- ・産業振興財団中国ブロック総務部会
- ・産業振興財団中四国ブロック情報部会

その他 以下の市町村の審議会等の委員参加、個別市町村との意見交換会等

- ・松江市ものづくり振興会議委員
- ・いずも産業未来博実行委員
- ・出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議委員
- ・雲南市地域経済振興会議委員
- ・飯南町新産業創出支援事業補助金審査委員
- ・浜田市活力あるもの・ひとづくり支援事業補助金審査委員会委員
- ・浜田港振興会理事及び幹事会幹事（ほか浜田港拠点化形成研究会会員、委員）
- ・益田市地域雇用拡大推進事業補助金審査会委員　ほか

②人事交流の実施

県や金融機関等との人事交流を通じ、企業支援の体制強化を図った。これまでの県との人事交流、各機関からの職員派遣を受け、組織並びに人的連携と伴に、それぞれの知識を活かして支援業務を行った。

人事交流先	期間	派遣	受入
島根県	R2.4～R4.3	1名	1名
山陰合同銀行	R3.4～R5.3		1名
島根銀行	R2.4～R4.3		1名

(2) 公的施設の管理

決算額 238,407 千円

産業振興を支援する中核施設である島根県立産業高度化支援センター（テクノアークしまね）の管理を、島根県より令和2年度から5年間の指定管理者として受託し、新型コロナウイルス感染対策を図りつつ適正な維持管理と施設利用者へのサービスの向上に努めた。特に、ニーズが高まっているオンライン会議の利便性を高めるため、県と連携してWi-Fi環境の速度アップや大型モニターによるオンライン会議システムを導入した。

実績値 利用件数 1,143件（目標値：700件）
 利用者満足度率 95%（目標値：90%）



二酸化炭素モニター



4面オンライン会議システム

(3) 財団広報の強化

決算額 1,036 千円

財団の事業や組織について、企業や県民に幅広く知ってもらう広報活動に努めた。

主な活動：

- ・会場参加型の事業説明会を中止し、県と共同でWEBコンテンツによる「オンライン企業支援施策紹介」として公開
- ・財団メールマガジン『アシスト』を企業等約 2400 先へ毎週火曜日に発信
- ・山陰経済ウィークリー広告スペースを活用した事業PR

実績値 広報活動：プレスリリース、マスコミへの紹介 70件

広報実績：新聞&TV等の取り上げ状況 38件

(山陰経済ウィークリー42%, 山陰中央新報 26%, 他新聞等 8%, TV等 24%)

(4) 人材育成の強化

より深く企業支援を行うため、中小企業診断士養成研修や自主研修等の機会を積極的に増やし、人材育成の強化を図った。

- ・中小企業診断士登録：1名（中小企業大学校にて上半期の養成課程を受講し卒業）

令和3年度事業の事業評価 (行動目標 と 成果目標)

全体の事業目標:広義のCS調査による満足度100%【実績:90.5%】

課(グループ)名	事業	説明	行動目標	行動実績(達成率%)	成果目標	成果実績	達成率			
経営支援課					不満足度	0%	1.5%	98%		
(総合相談G)	総合相談及びコーディネート	個別企業相談支援 ・専門スタッフ配置 ・関係団体との連携	支援企業数	2,000社	2,427社	121%	不満足度率	0%	1.5%	98%
			うち新規	30%	600社	738社				
	よろず支援拠点	個別企業相談支援の拡充強化 ・専門家派遣や連携チーム支援	相談件数	2,300社	2,337社	102%				
	経営力の強化促進	経営力革新支援 生産設備導入支援 グループ化支援 デジタル技術の導入・実証 生産プロセス変革支援 国際規格等認証取得支援 衛生認証等認証取得支援 事業承継新事業活動支援 新型コロナウイルス対応経営改善支援	承認取得企業数	40社	124社	177%	付加価値向上企業率	80%	50%	63%
			採択件数	3社						
			グループ化支援数	2グループ						
			採択件数	7社						
			採択件数	5社						
			採択件数	4社						
			採択件数	3社						
専門家の派遣	個別社専門家派遣事業(食品製造業含む) 集合研修(工場管理実践塾含む)	派遣企業数	70社	46社	66%	課題解決率	90%	95%	106%	
		受講企業数	90社	52社	58%	改善実施率	90%	84%	93%	
設備の貸与	累制度	相談企業数	50社	25社	50%	付加価値向上企業率	80%	52%	65%	
(創業・人材支援G)					起業・創業件数	20件	93件	465%		
	起業家支援	経営計画策定、アドバイス等の起業家支援	相談対応件数	200件	325件	163%	創業者数・インキュ入居	20社	93社	465%
	実践型起業塾	起業希望者のビジネスプランに対し、課題解決型プログラムを提供、事業化に向け支援	参加者数	10名	9名	90%	成約件数	25件	41件	164%
	プロフェッショナル人材戦略拠点	プロフェッショナル人材コース把握及びコーディネート	相談件数	250件	364件	146%	参加者高満足度率	90%	90%	100%
	産業人材育成支援	ものづくり産業中核技術者育成 ものづくり新人育成研修	受講企業数 開催講座数	100社 8講座	240社 6講座	240% 75%	新人育成者数	30人	22人	73%
しまねソフト研究開発センター					事業化件数	5件	4件	80%		
	先端技術支援・新サービス創出企業支援の促進	先端技術支援	支援プロジェクト	2テーマ	2テーマ	100%	事業化件数	5件	4件	80%
		企業との共同研究	共同研究件数	8件	10件	125%				
		新サービス創出企業の助成金等による支援	採択件数	18件	5件	28%				
	競争力強化を図る企業支援の促進	受託開発競争力強化助成金・開発ソフトウェア販路拡大支援助成金による支援	採択件数	10件	3件	30%	取引拡大等した企業数(過年度助成金を含む)	9件	10件	111%
ITの利活用に向けた支援	ITの利活用に向けた技術相談会・各種セミナー等の実施	技術相談会・各種セミナー等開催数	60回	70回	117%	参加者高満足度率	90%	86%	96%	
新事業支援課					新技術・新製品等事業化件数	45件	21件	47%		
(技術支援G)					新技術・新製品等事業化件数	45件	21件	47%		
	産学官連携による課題解決・事業化の促進	技術コーディネートの実施	コーディネーター件数	70件	62件	89%	共同研究・技術開発委託等新たな展開につながった件数	25件	21件	47%
	新技術・製品開発の促進	各種助成金による技術・製品開発の支援	採択件数	8件	3件	38%	事業化件数(過年度助成金を含む)	20件	0件	0%
	国の競争的資金活用支援	国の競争的資金(サポイン事業等)に採択された企業に対する支援	支援企業数	2社	2社	100%	事業の目的を達成した企業数	2社	2社	100%
	知的財産活用の支援	総合支援窓口の設置 助成金による外国出願支援	相談対応件数 採択件数	1,500件 10件	1,467件 4件	98% 40%	課題解決率	90%	99%	110%
販路支援課					取引成立件数	90件	55件	61%		
(取引支援G)					取引成立件数	80件	48件	60%		
	県外での販路拡大に取り組む企業への支援	共同出展、出展経費の助成、商談会等の開催による支援	マッチング件数	900件	910件	101%	取引成立件数	40件	19件	48%
	首都圏等における販路開拓支援体制の整備	販路開拓AD等の配置	マッチング件数	100件	102件	102%	取引成立件数	10件	3件	30%
	下請取引の支援	しまねビジネスセンター東京 運営	入居企業数	3社	3社	100%	利用者高満足度率	90%	100%	111%
	新たな営業手法に取り組む企業を支援	助成金による新たな手法の営業活動を支援	採択件数	33件	25件	76%	取引成立件数	20件	8件	40%
(国際化支援G)					取引成立件数	10件	7件	70%		
	海外展開に取り組む企業への支援	助成金による海外展開への支援	採択件数	25件	9件	36%	取引拡大等した企業数(過年度助成金を含む)	23社	11社	48%
		勉強会等の開催	開催回数	7回	6回	86%	新規参加企業数	3社	5社	167%
		海外展示会への出展、海外企業との商談会開催支援	マッチング件数	60件	46件	77%	取引成立件数	5件	5件	100%
		貿易・投資相談、情報収集、市場調査の実施など	相談対応件数	200件	273件	137%	課題解決率 取引成立件数	90% 5件	100% 2件	111% 40%
総務企画課										
(総務企画G)	施設の管理	県産業高度化支援センターの管理運営	利用件数	700件	1,143件	163%	利用者高満足度率	90%	95%	106%
	島根県中小企業支援センターの連携促進	連携による企業支援 ネットワーク構築推進	他機関連携件数	1,000件	817件	82%	貢献度調査	100%	98%	98%